

誰もが働きやすい職場へ

紀の國建設がSDGs宣言

総合建設業・不動産業の 紀國隆二社長）はSDGs 紀の國建設（函館市昭和1、（国連の持続可能な開発目



SDGs宣言した紀の國建設の紀國専務

標）達成に向けた宣言を制定した。同社で取り組む健康経営や働き方改革など誰もが働きやすい職場を目指すことを盛り込み、環境づくりを進めている。

同社の紀國隆介専務（40）は2016年ごろ、所属する函館青年会議所（函館JC）の活動の中でSDGsの取り組みを知り、企業としてのブランディングに生かそうと北洋銀行の「SDGs宣言サポート」の協力を受け、今年6月に制定した。

同社は昨年から、健康診断受診や健康増進などの基準を満たした企業を経済産業省が認定する「健康経営

優良法人」を取得。また、道の「働き方改革推進企業」の認定制度でもホワイト認定を受け、1段階上のプロセス認定を目指し職場環境の整備に努めている。

これらの取り組みを受けて▽健康経営と誰もが働きやすい環境づくり▽全社員が活躍し、輝ける職場づくりを掲げたほか、地域貢献や環境に配慮した事業運営に関しても盛り込んだ。

紀國専務は「どれも当たり前前の取り組みだが、継続しグレードアップさせていくことが大事。会社としてできることを続けていきたい」と話している。

（飯尾遼太）